

入札説明書

令和6年度静岡県立総合病院 看護補助者人材派遣業務に係る入札等については、関係法令に定めるものの他、この入札説明書によるものとする。

1 公告日

令和6年3月20日(水)

2 入札執行者

地方独立行政法人静岡県立病院機構 静岡県立総合病院 院長 小西 靖彦

3 担当部署

〒420-8527 静岡市葵区北安東4丁目27番1号

静岡県立総合病院 総務課人材・広報国際係

電話：054-247-6111（内線2234） FAX番号：054-247-6140

E-Mail:sougou-soumu@shizuoka-pho.jp

4 入札概要等

- (1) 入札番号 総病総第180号
- (2) 契約名 令和6年度静岡県立総合病院 看護補助者人材派遣業務
- (3) 業務場所 静岡県立総合病院 静岡市葵区北安東4丁目27番1号
- (4) 契約期間 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
- (5) 業務詳細 仕様書による
- (6) 業者決定方法

一般競争入札により、予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者（低入札価格調査基準価格及び最低制限価格なし）とする。

5 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 地方独立行政法人静岡県立病院機構契約事務取扱規程第3条第1項、第3項及び第4項の規定に該当しない者であること。
- (2) 静岡県の一般業務委託入札参加資格において「総務事務」（人材派遣）の入札参加資格を有している者又は新たに資格審査を受けて参加資格を認められた者であること。
- (3) 静岡市内に本社又は営業所、支社を有する者であること。
- (4) 静岡県内で400床以上の総合病院（医療機能：高度急性期または急性期）において、2年以上継続して夜間看護補助者人材派遣業務（15名以上）を受託した実績を2件以上有し、その証明となる文書を提出できる者であること。（現在履行中の契約でも可）
- (5) 落札決定までに静岡県の指名停止基準に基づく指名停止を受けていない者であること。
- (6) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更正手続開始の申立て、民事再生法

(平成11年法律第225号)に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。

(7) 施設基準に精通し、当院から提示する患者数と夜勤時間に対する夜間100対1急性期看護補助体制加算に必要な派遣人員を算出・配置できる者。

(8) 一般財団法人医療関連サービス振興会による「医療関連サービスマーク」を取得していること。

(9) 次のアからキのいずれかにも該当しない者であること。

ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に該当する団体（以下「暴力団」という。）

イ 個人又は法人の代表者が暴力団員等（法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。）である者

ウ 法人の役員等（法人の役員又はその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者をいう。）が暴力団員等である者

エ 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員等を利用している者

オ 暴力団若しくは暴力団員等に対して、資金等提供若しくは便宜供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し又は関与している者

カ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者

キ 相手方が暴力団又は暴力団員等であることを知りながら、下請契約、資材又は原材料の購入契約その他の契約を締結している者

6 入札参加資格の確認等

(1) 入札参加希望者は、次により入札参加資格確認申請書（様式第1号）（以下「申請書」という。）及び入札参加資格確認資料（以下「資料」という。）を作成のうえ提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

なお、期限までに申請書及び資料を提出しない者又は入札参加資格がないと認められた者は、本入札に参加することができない。

ア 提出期間 公告の日の翌日から令和6年3月26日（火）午後4時まで

イ 提出場所 上記3に同じ

ウ その他 申請書及び資料は各1部及び長形3号封筒（簡易書留料金を含む切手404円貼付）を併せて持参又は郵送（簡易書留に限る）することとし、電送によるものは受付しない。

(2) 入札参加資格の確認は、申請書及び資料の提出期限の日をもって行うものとし、その結果は令和6年3月27日（水）に通知する。

(3) 申請書は、別記様式第1号により作成すること。

(4) 資料は、次によるものとする。

ア 入札参加資格確認申請書

イ 静岡県入札参加資格審査結果通知書の写し又は資格申請中であることを示す書類

ウ 一般労働者派遣事業許可書

エ 登記事項証明書

オ 静岡県内で400床以上の総合病院（医療機能：高度急性期または急性期）において、2年以上継続して夜間看護補助者人材派遣業務（15名以上）を受託した実績を2件以上有することを証する書類（契約書等）の写し

カ 一般財団法人医療関連サービス振興会による「医療関連サービスマーク」に係わる認定証の写し

キ 施設基準（夜間100対1急性期看護補助体制加算）に必要な人員配置の提案書（任意様式）

ク 納税証明書（直近の法人税、消費税及び地方消費税、法人県民税、法人事業税の納税証明書）

7 入札資格がないと認めた者に対する理由の説明

- (1) 入札資格がないと認められた者は、入札執行者に対して入札参加資格がないと認めた理由について説明を求めることができる。
- (2) 前項の説明を求める場合には、令和6年3月28日（木）までに、日本語の書面（様式自由）を持参することにより提出しなければならない。
- (3) 入札執行者は、説明を求められたときは、令和6年3月29日（金）に、日本語の書面により回答する。
- (4) (2)の提出先は、上記3に同じ。

8 仕様書等の配布場所及び配布方法

- (1) 配布場所及び配布方法

静岡県立総合病院ホームページ上で配布する。直接配布は実施しない。

- (2) 費用
無料

9 入札

- (1) 入札執行日時 令和6年3月29日（金） 午前11時
- (2) 入札執行場所 静岡市葵区北安東4丁目27番1号
静岡県立総合病院 3D会議室3
- (3) 宛 名 入札書を封書に入れ、その封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「総病総第180号 令和6年度静岡県立総合病院 看護補助者人材派遣業務 入札書」と記入すること。
- (4) 方 法 入札書（様式第2号）、委任状（代理人の場合、様式第3号）、入札参加資格確認通知書を提出すること。
- (5) そ の 他

ア 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に税法で規定する消費税率及び地方消費税率により計算した消費税相当額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積も

った契約金額から消費税相当額を除いた金額を入札書に記載すること。

イ 入札参加者は、代理人をして入札させるときは、委任状を持参させなければならない。

ウ 入札者又はその代理人は、提出した入札書の書換え、引換え又は撤回をすることができない。

エ 入札者又はその代理人が連合し、又は不穩の挙動をする等の場合で競争入札を公正に執行することができない状態にあると認めたときは、当該入札を延期し、又はこれを中止することがある。

オ 郵送及び電送による入札は認めない。

10 開札

開札は、入札の終了後、直ちに当該場所において、入札者又はその代理人を立ち会わせて行う。ただし、入札者又はその代理人が立ち会わない場合においては、入札事務に関係のない当院職員を立ち会わせて行う。

11 入札の無効

次の各号の一に該当する入札は無効とする。

- (1) 公告等に示した入札に参加する者に必要な資格のない者及び虚偽の申請を行った者のした入札
- (2) 入札参加者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印又は代理人が入札する場合の当該代理人の氏名及び押印のない入札書
- (3) 委任状を持参しない代理人のした入札
- (4) 所定の日時及び場所に提出しない入札
- (5) 入札金額の記載が不明瞭な入札書
- (6) 談合その他不正行為により入札を行ったと認められる者の入札
- (7) 同一事項の入札について、2 以上の入札をした者の入札
- (8) 同一事項の入札について、自己のほか、他人の代理人を兼ねて入札した者の入札
- (9) 同一事項の入札について、2 人以上の代理人をした者の入札
- (10) 前各号に定めるもののほか、指示した条件に違反して入札した者の入札

12 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の範囲内で、最低の価格となる有効な入札をした者を落札者とする。
- (2) 落札者となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。
- (3) (2)の同価格の入札をした者のうち、出席しない者又はくじを引かない者があるときは、入札執行事務に関係ない当院職員に、これに代わってくじを引かせ落札者を決定するものとする。

13 再度入札

- (1) 予定価格の制限に達した価格のないときは、直ちに再度の入札を行う。
- (2) 入札執行回数は、2 回を限度とする。1 回目の入札が不調に終わった場合、2 回

目の入札を直ちに執行するので準備しておくこと。２回目で入札予定価格を上回った場合は、最低入札価格者と随意契約の手続きに移行する。

14 質疑及び回答

- (1) 提出期限 令和６年３月25日（月）午後４時まで
- (2) 提出方法 電子メールにて提出（電子メール送信後、電話にて受信の確認を行うこと）
- (3) 様 式 第４号による
- (4) 提 出 先 上記３に同じ
- (5) 回答日時 令和６年３月26日（火）午後５時までに静岡県立総合病院ホームページ上に掲載

15 その他

- (1) 入札保証金及び契約保証金 免除
- (2) 契約の締結に当たっては、契約書を作成しなければならない。
- (3) 入札執行者は、提出された申請書及び資料を入札参加資格の確認以外に、提出者に無断で利用しない。
- (4) 提出期限後における申請書又は資料の差替え及び再提出は認めない。
- (5) 提出された申請書及び資料は、返却しない。
- (6) 提出された申請書及び資料は、静岡県情報公開条例に基づき公開することがある。
- (7) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。